



平成26年2月5日

各 位

会社名 新田ゼラチン株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾我 憲道
(コード番号：4977 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 佐々木 恒雄
管理本部長
電話番号 072(949)5381

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年2月5日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年11月5日に開示した平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 32,700	百万円 1,700	百万円 1,890	百万円 1,380	円銭 78.60
今回修正予想（B）	32,300	1,000	1,100	700	39.87
増減額（B－A）	△400	△700	△790	△680	－
増減率（％）	△1.2	△41.2	△41.8	△49.3	－
（参考）前期連結実績 （平成25年3月期）	28,772	1,595	1,978	1,525	96.72

（注）前期連結実績は会計基準等の改正に伴う会計方針の変更による遡及適用後の数値です。

また、当社は、平成25年7月29日を払込期日とする公募増資及び平成25年8月28日を払込期日とする第三者割当増資を実施いたしました。この結果、1株当たり当期純利益は、公募増資による普通株式2,400,000株及び第三者割当増資203,900株の増加株式を含めて再計算しております。

2. 修正の理由

日本市場において、世界的な原材料価格の上昇、円安による輸入仕入れ価格の上昇に伴う増加コストの価格転嫁が十分に浸透していないこと、平成26年3月期第2四半期に発生したケーシング品質問題による損失を十分にカバーできないこと、インドにおける環境規制強化に伴う一時的な工場稼働率低下に起因する持分法投資利益の減少が見込まれることから、上記の通り修正致します。

※ 上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上